

「れる」、「られる」

動詞の語尾「れる」「られる」について復習しましょう。

受け身	弟に時計を壊された
可能	このシャツは小さくて着られない
尊敬	朝刊を読まれましたか
自発	この写真を見ると友人のことが思い出される

		受け身・自発	可能	尊敬
グループⅠ	歌う	歌われる	歌える	歌われる
	行く	行かれる	行ける	行かれる
	弾く	弾かれる	弾ける	弾かれる
	泳ぐ	泳がれる	泳げる	泳がれる
	直す	直される	直せる	直される
	持つ	持たれる	持てる	持たれる
	遊ぶ	遊ばれる	遊べる	遊ばれる
	読む	読まれる	読める	読まれる
	走る	走られる	走れる	走られる
	帰る	帰られる	帰れる	帰られる
グループⅡ	建てる	建てられる	建てられる	建てられる
	覚える	覚えられる	覚えられる	覚えられる
	降りる	降りられる	降りられる	降りられる
	食べる	食べられる	食べられる	食べられる
	代える	代えられる	代えられる	代えられる
グループⅢ	来る	来られる	来られる	来られる
	する	される	できる	される

受け身・自発と尊敬は、いつでも同じ形です。

グループⅡの動詞とグループⅢの「来る」については、受け身・自発、可能、尊敬、全部同じ形になります。

結論としては、グループⅠの可能とグループⅢの「する」→「できる」だけが形が変わり、他は全部同じという事になります。

「行く」の可能形は「行ける」「行かれる」の両方あります。日本語教室の可能形では「行ける」が教えられますが、年配の人たちは「行かれる」の方を多く使います。

参考1) 「かえる」に相当する漢字は、「帰」、「返」、「孵」、「変」、「代」、「替」、「換」、「蛙」などがあるが、アクセントは二種類あります。

かえる …… 帰る、返る、孵る (グループⅠ)

かえる …… 変える、代える、替える、換える、蛙 (グループⅡ、名詞)

参考2) 「行く」は、「いく」と「ゆく」の二つの読み方があり、文章語では「ゆく」がよく使われます。

例：道行く人、空行く雲、過ぎ行く春